

ビヨンド・サイレンス (1996)

JENSEITS DER STILLE
BEYOND SILENCE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 113分

初公開日 1998/05/02

公開情報 パンドラ

【キャッチコピー】

こんなに〈涙〉が あたたかいなんてー
音楽への情熱と、両親への愛に揺れながら 少女は輝く明日への扉を開いた
静寂の世界に生きる父と母をもつ、音楽の才能あふれる少女の数奇な運命… 全ヨーロッパ700万人
を感動の涙で包み込んだ、愛と希望のドラマー

【解説】

97年の東京国際映画祭をはじめ、数々の映画賞に輝いた人間ドラマ。ろうの両親と手話で話す少女を主人公に、両親との確執と和解、母親との死別などを乗り越え成長してゆく姿を描く。実話をヒントに、ひとりの女性の自立と家族の問題を綴った感動作。両親の深い愛に包まれて、幸せに暮らす少女ララ。彼女は幼い時から手話を覚え、ろうの両親の通訳を務めていた。そんなある時、ララはクラリネットに夢中になる。やがて彼女は音楽家への道を目指す、父は猛反対し、2人の間には深い亀裂が生まれてしまう。

【クレジット】

監督	カロリーヌ・リンク	Caroline Link
脚本	カロリーヌ・リンク ベス・セルリン	Caroline Link
撮影	ゲルノット・ロール	Gernot Roll
音楽	ニキ・ライザー	Niki Reiser
出演	ハウイー・シーゴ エマニュエル・ラボリ タチアナ・トゥリーブ シビラ・キャノニカ シルヴィー・テストュー ハンザ・ツィピヨンカ	Sylvie Testud